

ニッケイ新聞 JORNAL NIKKEY SHIMBUN
DIRETOR PRESIDENTE RAUL M. TAKAKI
JORNALISTA RESPONSÁVEL TAKAO MIYAGUI
Rua da Glória, 332 - Liberdade
CEP 01510-000 - São Paulo - SP - Brasil
Tel (11) 3340-6060 | www.nikkeishimbun.jp

アウキミン前聖州知事、窮地

連警の起訴受け、検察局告発

裁判所が受理すれば被告に

前聖州知事のジェラウド・アウキミン氏(民主社会党・PSDB)が聖州知事選に際しての取賄、資金洗浄、二重帳簿の容疑で聖州連邦検察局から、選挙版ラヴァ・ジャット案件として告発を受けた。裁判所が告発を受理すれば、アウキミン氏は正式に被告となり法廷で争うことになる。23日付伯字サイトに報じている。



アウキミン氏 (fabio Rodrigues Pozzebom/Agencia Brasil)

17日付本紙既報の段階では、2010年14年の知事選の際のアウキミン氏の疑惑に連邦検察局が起訴したところまでを報じた。その起訴を、今回は聖州検察局が受け付けて告発の段階に発展した。あとは裁判所が受理するかどうかの判断を待つばかり。検察局によると、アウキミン氏は2010年と14年の聖州知事選で、建設大手オデブレヒト社から、それぞれ

200万、930万レアルの賄賂を受けたという。この容疑により、アウキミン氏は取賄、資金洗浄、二重帳簿など容疑で訴えられている。また、PSDBの会計主任のマルコス・モンテイロ氏、アウキミン氏の元側近のセバスチアン・エドゥアルド・アウキミン・デ・カストロ氏も告発された。今回の告発は、オデブレヒト社の上層部の人物による報復証言に加えて、聖市地下鉄の会長長丁たセルジオ・ブラジリス氏による証言も考慮されて行われた。これらの証言によると、

2010年にアウキミン氏は義兄のアジェマー

新設の新型コロナウイルス対策に割り当てられた特別予算のうち、保健省がまだ3分の1しか使っていないと、22日付伯字サイトに報じている。これは国立会計検査院(TCU)が出した数字をもとに通

信社ロイターが入手した情報によると、7つの対策に割り当てられた合計389億7千万ドルに及ぶ新型コロナウイルス対策費のうち、6月25日の時点で3分の1にも満たない

保健省を使ったコロナ予算1/3のみ
会計検査院が使い方疑問視
114億レアルしか保健省は使っていないことがわかった。TCUによると、保健省が初期段階において集中的に金を注ぎ込んでいたのは病院の換気に関するインフラで、後になってPCRテストへの費用に注ぎ込んだという。伯国はPCRテストの数が他の国に比べて少ないことをしばしば指摘されてい

た。TCUは22日、保健省に対し、州や市への対策費の調達をどう行なってきたかの説明を15日間以内に行うよう、命令を下している。さらに、保健省が感染爆発のはじまった3月から持っていた対策ポリシーを修正したか、それが仮に変更が加わっていたとしたら、それはどのように変わったのかの説明も求めている。保健省は4月に国民の支持が高かったルイス・エリケ・マンデッタ保健相がポウソノ大統領と

の対立で解任され、あとを継いだネルソン・タイシもコロナをコロナの治療薬にしようとした大統領と対立し、1カ月前に辞任。以降は医療経験の全くない軍人のエドゥアルド・バズエロ陸軍中將が代行をつとめ、その間、感染者、死者数が急増し、国民からの反感が強まった。伯国でのコロナ感染者は22日の時点で感染者が223万1871人、死者が8万2890人と

なっている。ブラジルの輸出は昨年より14%減の1927億2000万ドルとなり、昨年末のAEB予測値より11.3%減少となる。一方、輸入額は総額1542億5000万ドルと予想され、前年比18.1%減となる。

基礎的財政収支に最悪予想

経済省、8千億レアル赤字と発表

ブラジル経済省は22日、政府の基礎的財政収支の赤字額(deficit primario)が今年度は7874億4900万レアルとなる見込みだと発表した。国庫庁が1997年に始まって以来、最悪の結果となる。基礎的財政収支の赤字は、公的債務の利息の支払いに伴う支出を除いた政府支出が、税金などを上回った場合に発生する。経済省は5月の予算

報告書では、赤字額を5405億3300万レアルと見積もっていた。今回の赤字は45%も開きがある。これは、同省が先週発表した今年度の国内総生産(GDP)の新しい試算が4.7%後退になったことにも関係する。しかし、経済省が今月初めに発表した7956億レアルの赤字予測と比較すると、若干

で、より多くの支出が認められるようになった。経済省のワンデルレイ・ロドリゲス財務特別局長は、経済活動停止の最悪局面は4月末から5月上旬だったとし、「収入面では下落しているが、2カ月前に予想されていたほどではなかった。コロナショックにより、脆弱な雇用と経済構造を保護する必要性に直面したことで、一次的に赤字が増大した」と説明し

て、より多くの支出が認められるようになった。経済省のワンデルレイ・ロドリゲス財務特別局長は、経済活動停止の最悪局面は4月末から5月上旬だったとし、「収入面では下落しているが、2カ月前に予想されていたほどではなかった。コロナショックにより、脆弱な雇用と経済構造を保護する必要性に直面したことで、一次的に赤字が増大した」と説明し

て、より多くの支出が認められるようになった。経済省のワンデルレイ・ロドリゲス財務特別局長は、経済活動停止の最悪局面は4月末から5月上旬だったとし、「収入面では下落しているが、2カ月前に予想されていたほどではなかった。コロナショックにより、脆弱な雇用と経済構造を保護する必要性に直面したことで、一次的に赤字が増大した」と説明し

て、より多くの支出が認められるようになった。経済省のワンデルレイ・ロドリゲス財務特別局長は、経済活動停止の最悪局面は4月末から5月上旬だったとし、「収入面では下落しているが、2カ月前に予想されていたほどではなかった。コロナショックにより、脆弱な雇用と経済構造を保護する必要性に直面したことで、一次的に赤字が増大した」と説明し

て、より多くの支出が認められるようになった。経済省のワンデルレイ・ロドリゲス財務特別局長は、経済活動停止の最悪局面は4月末から5月上旬だったとし、「収入面では下落しているが、2カ月前に予想されていたほどではなかった。コロナショックにより、脆弱な雇用と経済構造を保護する必要性に直面したことで、一次的に赤字が増大した」と説明し

て、より多くの支出が認められるようになった。経済省のワンデルレイ・ロドリゲス財務特別局長は、経済活動停止の最悪局面は4月末から5月上旬だったとし、「収入面では下落しているが、2カ月前に予想されていたほどではなかった。コロナショックにより、脆弱な雇用と経済構造を保護する必要性に直面したことで、一次的に赤字が増大した」と説明し

て、より多くの支出が認められるようになった。経済省のワンデルレイ・ロドリゲス財務特別局長は、経済活動停止の最悪局面は4月末から5月上旬だったとし、「収入面では下落しているが、2カ月前に予想されていたほどではなかった。コロナショックにより、脆弱な雇用と経済構造を保護する必要性に直面したことで、一次的に赤字が増大した」と説明し

て、より多くの支出が認められるようになった。経済省のワンデルレイ・ロドリゲス財務特別局長は、経済活動停止の最悪局面は4月末から5月上旬だったとし、「収入面では下落しているが、2カ月前に予想されていたほどではなかった。コロナショックにより、脆弱な雇用と経済構造を保護する必要性に直面したことで、一次的に赤字が増大した」と説明し

て、より多くの支出が認められるようになった。経済省のワンデルレイ・ロドリゲス財務特別局長は、経済活動停止の最悪局面は4月末から5月上旬だったとし、「収入面では下落しているが、2カ月前に予想されていたほどではなかった。コロナショックにより、脆弱な雇用と経済構造を保護する必要性に直面したことで、一次的に赤字が増大した」と説明し

て、より多くの支出が認められるようになった。経済省のワンデルレイ・ロドリゲス財務特別局長は、経済活動停止の最悪局面は4月末から5月上旬だったとし、「収入面では下落しているが、2カ月前に予想されていたほどではなかった。コロナショックにより、脆弱な雇用と経済構造を保護する必要性に直面したことで、一次的に赤字が増大した」と説明し

て、より多くの支出が認められるようになった。経済省のワンデルレイ・ロドリゲス財務特別局長は、経済活動停止の最悪局面は4月末から5月上旬だったとし、「収入面では下落しているが、2カ月前に予想されていたほどではなかった。コロナショックにより、脆弱な雇用と経済構造を保護する必要性に直面したことで、一次的に赤字が増大した」と説明し

て、より多くの支出が認められるようになった。経済省のワンデルレイ・ロドリゲス財務特別局長は、経済活動停止の最悪局面は4月末から5月上旬だったとし、「収入面では下落しているが、2カ月前に予想されていたほどではなかった。コロナショックにより、脆弱な雇用と経済構造を保護する必要性に直面したことで、一次的に赤字が増大した」と説明し

ル・セーザル・リベロウキミン氏の献金としてなつてきたという。そのときにアウキミン氏が使ったコードネームは「ペレ」だったという。アジェマル氏は今回、70歳を超えていることから告発を免れている。また、2014年に開

いては、モンテイロ氏を介して、合計で11回の振込がオデブレヒト社から行われていたという。「違法の支払いの交渉が行われた」とされる日に、モンテイロ氏の携帯電話とオデブレヒト社のルイス・アントニオ・ブエノ・ジュニオルの電話が繋がっていたことが、電話の通報公開による調べで明らかになったと検察局は述べて

いる。これらを支払いは、アウキミン氏の献金としてなつてきたという。そのときにアウキミン氏が使ったコードネームは「ペレ」だったという。アジェマル氏は今回、70歳を超えていることから告発を免れている。また、2014年に開

いては、モンテイロ氏を介して、合計で11回の振込がオデブレヒト社から行われていたという。「違法の支払いの交渉が行われた」とされる日に、モンテイロ氏の携帯電話とオデブレヒト社のルイス・アントニオ・ブエノ・ジュニオルの電話が繋がっていたことが、電話の通報公開による調べで明らかになったと検察局は述べて

いる。これらを支払いは、アウキミン氏の献金としてなつてきたという。そのときにアウキミン氏が使ったコードネームは「ペレ」だったという。アジェマル氏は今回、70歳を超えていることから告発を免れている。また、2014年に開

いては、モンテイロ氏を介して、合計で11回の振込がオデブレヒト社から行われていたという。「違法の支払いの交渉が行われた」とされる日に、モンテイロ氏の携帯電話とオデブレヒト社のルイス・アントニオ・ブエノ・ジュニオルの電話が繋がっていたことが、電話の通報公開による調べで明らかになったと検察局は述べて

いる。これらを支払いは、アウキミン氏の献金としてなつてきたという。そのときにアウキミン氏が使ったコードネームは「ペレ」だったという。アジェマル氏は今回、70歳を超えていることから告発を免れている。また、2014年に開

いては、モンテイロ氏を介して、合計で11回の振込がオデブレヒト社から行われていたという。「違法の支払いの交渉が行われた」とされる日に、モンテイロ氏の携帯電話とオデブレヒト社のルイス・アントニオ・ブエノ・ジュニオルの電話が繋がっていたことが、電話の通報公開による調べで明らかになったと検察局は述べて

いる。これらを支払いは、アウキミン氏の献金としてなつてきたという。そのときにアウキミン氏が使ったコードネームは「ペレ」だったという。アジェマル氏は今回、70歳を超えていることから告発を免れている。また、2014年に開

裕地区でレストラン街と自粛規制緩和で変わるだろうが、飲食業者は地元客をもっと大仕事にしたほうがよさそうだ。

22日に行われたサットの聖州選挙権、「伝説の戦」となったイタケロン・スタジアムでの対パルメイラス戦で、コリンチャンスは3対1で勝利を収めた。連邦貯蓄銀行

の今後の成績次第だが、26日のグループリーグ最終戦での逆転に期待したい。また不正発覚か?との冗談も飛び交っている。

は中国からの需要により1億6600万トンに達した。輸出量増が見られる品目はあるものの、20年の輸出収益は昨年より7.2%減の1096億5200万ドルと発表の見込みだとAEBは発表している。昨年末時点では1160億と予想しており、大きく下方修正

工業製品の輸出は563億ドルと予想。アルゼンチン及び南アメリカ危機の影響下にあった2004年の水準と並ぶ。

ブラジルの輸出は昨年より14%減の1927億2000万ドルとなり、昨年末のAEB予測値より11.3%減少となる。一方、輸入額は総額1542億5000万ドルと予想され、前年比18.1%減となる。

り、グラウベル・ロシヤ監督の代表作「黒い神と白い悪魔」「狂乱の大地」で音楽を担当した。その後も旺盛に活動を続け、80歳を超えても健在だったが、新型コロナウイルスに感染。家族によるとコロナそのものは克服したが、心臓を弱らせて亡くなったとい

る。この頃に生んだ。1962年にはジョアン・セルジョ・リカルドが23日、入院先のリビオの病院で亡くなった。88歳だった。1932年に聖州内陸部マリリアで生まれたセルジョは8歳から音楽を学びはじめ、1950年にリオに移り音楽活動を開始。1960年のポサノバ・ブームの頃にアルバム「ア・ポサノバ・ロマンチカ」でデビュー。ヒット曲「ゼロン」が

の大型宝くじ「メガセナ」の当選者が発表され、1等の約2800万レアルが1人で引き当てた。アチバパイアといえはルーラ大統領の疑惑の別荘や、逃走中だったファブリシオ・ケイロス容疑者が身を隠していた場所として有名になったこと。また不正発覚か?との冗談も飛び交っている。



経済省専門スタッフによる記者会見の様子(Brasilia, 14/04/2020, Foto: Julio Nascimento/PT)



バズエロ保健相代行 (Najara Araujo/Câmara dos Deputados)

セルジオ・リカルド死去
ポサノバや映画音楽に貢献
ポサノバや映画のシネマ・ノヴォに貢献したことで知られる歌手、作曲家のセルジオ・リカルドが23日、入院先のリビオの病院で亡くなった。88歳だった。1932年に聖州内陸部マリリアで生まれたセルジョは8歳から音楽を学びはじめ、1950年にリオに移り音楽活動を開始。1960年のポサノバ・ブームの頃にアルバム「ア・ポサノバ・ロマンチカ」でデビュー。ヒット曲「ゼロン」が

南米神宮
厄除き自動車交通安全
中銀サイトより
7月23日午後4時現在
米ドル相場
売 5.2145 R\$
買 5.2132 R\$
円相場
売 0.0488 R\$
買 0.0488 R\$

緊急時の連絡先
サンパウロ日伯援護協会「本部事務局」
TEL: (11) 3274-6483
朝8時から午後5時まで。日本語対応可。相談内容に応じて、福祉士などに回す。

万が一、医療機関等に隔離され、日本政府の援護が必要な場合の在外公館の連絡先リスト
⇒在ブラジル大使館(連邦区、ゴイアス州、トカンチナス州)
代表電話(61) 3442-4200 / 夜間連絡先: ブラジル国内から(地域番号なし) 4003-2142
サイト: https://www.br.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/index.html

特別寄稿 西川渥スター・パック社(本社・サンパウロ) 社長 未曾有の経済危機を乗り越える 「正直、義理、礼儀」サムライ経営者

東京在住 カンノエージェンシー代表 菅野英明

食品用プラスチック容器業界で第2位

西川に「ずばりスター・パック社とほんな会社か」と聞くと「食用パッケージの新しい使い方を絶えず提案し続け、ブラジル人の食生活文化の向上と安全性利便性に貢献し続ける会社だ」と答えた。

創業時、西川流経営の独自性は「1つの事業に対して多様な見方と多角的な分析ができる。正直、倫理(社会道徳)、全社員の調和と協働」と際立った特徴がある。特に倫理(社会道徳)を経営に取り入れていることは、移民国家のブラジル事情と代々教育者の家系であることが影響しているようだ。



西川渥社長

日々新たなりの精神で 貢献

この時期、事業は追い風にも恵まれて生産及び販売ともに予想通り伸びている。需要が毎年拡大し、同社が強い病院向けの販売も好調だ。西川の経営戦略とあり、売上高は毎年2桁増の勢いで成長してきた。

年6月までの過去3年間で149%増になつてい。需要に応じた増産態勢も急ピッチで進められている。この秋以降は新たに導入する加工用製造機械が2台稼働する予定で生産能力も2ヶ台の増産になる。

ブラジルの食品用プラスチックパッケージ分野では、スター・パック社は常に時代を先取りしている。したがってスター・パックの製品ラインは常に最新の学費補助制度がありバックアップ態勢もできて

スター・パック社はブラジルのテクノロジーとアプリケーションのハイオピオニアの1社であるゆえに、西川は常に最先端を行くために、パッケージングで最先端の技術を開発する必要がある。『フューション』のためのパッケージ化を会社方針の1つに掲げているほど最先端の絶えざる技術開発を重視している。

こうした事業を支えるためにスター・パック社には明確な4つの経営基本方針がある。

★革新(新しいソリューション)と消費者の生活文化の向上を容易にする新しい方法を常に探している(ます) ★品質(アイデア以上の良い商品でも完璧な使用と完璧な使用条件を揃えてお客様の期待以上の製品を提供します)

★責任(すべてのプロセスは環境重視のために慎重に行われます) ★経験(プラスチック部品の保管市場での25年以上の経験)

また会社の特徴は「納期厳守とアフターサービス」(「当社のテクノロジーを駆使したソリューション」)、「迅速でスピーディーなサービス(注文品でもお客様から注文を受けて届けるまでの期間がどこよりも早い)」、「品質重視」、「世界最先端の技術情報」の収集と並行してそれを瞬時に弊社の技術開発力に運動させていくこと」の5点だ。

さらに創業以来18年間、ブラジルの会社経営で珍らしい支払期日の厳守を貫いてきた。支払いが遅延したことは過去1度もない実績も取引先からの信用を倍加させている。

おお客様からの評価は、品質とともにストックに余裕をもたせていることで「注文を受けたらすぐ配達でき、さらに製品に対して信用があること」だ。

ここで同社の事業概要を数値でみてみよう。年間生産総数パック数は1日当たり100万個、年間3億6000万個、原料として使うプラスチック原料は年間1万2000トン(この原料増加率は年率20%以上)。

製品の種類は生産品目の90%が食用パッケージ。生産品目は300種類。豆腐容器はほぼ100%がスター・パック。ほか弁当箱、寿司容器、アイスクリーム容器、アイスクリーム容器など。

スター・パック社はブラジル市場では伝統的な熟成成型パッケージ産業であり、小売ポットフォリオには150を超えるアイテムがある。注文に応じて「カスタムプロジェクト」の受注が増え、この

新技術の導入と世界中に構築した情報力で、お客様の求める新商品を開発し自信をもって需要先に供給していく旺盛な探求心と変化適応力による価値創造型の開発努力を続けてきた。また、生産面ではプラスチック加工工場とフォイル熱成形機に特化し、常に最新技術に沿ったパッケージ設計と材料の革新を続けている。さらに製造サイクル全体(パッケージ設計、金型製造、押出成形、パッケージング熱成形)で、お客様への納品までを一元的に管理するシステムが完成されている。

一連の研究と実験室テストを通じて、開発およびプロジェクト部門は常に時代を先取りしている。したがってスター・パックの製品ラインは常に最新の学費補助制度がありバックアップ態勢もできて

スター・パック社はブラジルのテクノロジーとアプリケーションのハイオピオニアの1社であるゆえに、西川は常に最先端を行くために、パッケージングで最先端の技術を開発する必要がある。『フューション』のためのパッケージ化を会社方針の1つに掲げているほど最先端の絶えざる技術開発を重視している。

こうした事業を支えるためにスター・パック社には明確な4つの経営基本方針がある。

★革新(新しいソリューション)と消費者の生活文化の向上を容易にする新しい方法を常に探している(ます) ★品質(アイデア以上の良い商品でも完璧な使用と完璧な使用条件を揃えてお客様の期待以上の製品を提供します)

★責任(すべてのプロセスは環境重視のために慎重に行われます) ★経験(プラスチック部品の保管市場での25年以上の経験)

また会社の特徴は「納期厳守とアフターサービス」(「当社のテクノロジーを駆使したソリューション」)、「迅速でスピーディーなサービス(注文品でもお客様から注文を受けて届けるまでの期間がどこよりも早い)」、「品質重視」、「世界最先端の技術情報」の収集と並行してそれを瞬時に弊社の技術開発力に運動させていくこと」の5点だ。

さらに創業以来18年間、ブラジルの会社経営で珍らしい支払期日の厳守を貫いてきた。支払いが遅延したことは過去1度もない実績も取引先からの信用を倍加させている。

おお客様からの評価は、品質とともにストックに余裕をもたせていることで「注文を受けたらすぐ配達でき、さらに製品に対して信用があること」だ。

ここで同社の事業概要を数値でみてみよう。年間生産総数パック数は1日当たり100万個、年間3億6000万個、原料として使うプラスチック原料は年間1万2000トン(この原料増加率は年率20%以上)。

製品の種類は生産品目の90%が食用パッケージ。生産品目は300種類。豆腐容器はほぼ100%がスター・パック。ほか弁当箱、寿司容器、アイスクリーム容器、アイスクリーム容器など。

スター・パック社はブラジル市場では伝統的な熟成成型パッケージ産業であり、小売ポットフォリオには150を超えるアイテムがある。注文に応じて「カスタムプロジェクト」の受注が増え、この

最新の市場の傾向は、従来型のパッケージ開発だけではなく、お客様からの需要ニーズに沿った個性と独自性を提供する「カスタムプロジェクト」の受注が増え、この

西川の飯の種である食品用プラスチックパッケージ(容器)業界は、安全性・簡易性・利便性・迅速性・創造性などの観点から(コロナ対策に必要とされる業界として)連邦政府・州政府が操業及び開業を認めている数少ない業界の1つだ。同社は2002年の操業開始以来、ブラジル経済の低迷期でも成長している。「ブラジル社会がいま最も必要とされている業界の一つとして当業界の成長は時代の要請に応じた社会化ニーズに対応したもの」と強調した。

創業社長の西川が若い時から一貫している生活信条は「正直、義理、礼儀。日本の精神文化を重視しており、(親が熊本県出身者ゆえに)『肥後もこすの心と魂』を持つ土魂、商才のサムライ経営者である。『これまでこれらに対して感謝している』と人徳も身についている。『ニッケイ日本精神を発揮して頑張る西川とスター・パック社を取材した。』

品質と利便性で人気の商品の一例

西川と両親からの教え 【生年月日と出身地】1952年10月24日生まれ、サンパウロ州プロミソン出身 【最終学歴】グラスクーバ大大学院卒 【自分の性格】人のいい点を評価する、家族のことを絶えず考えている 【趣味】テニスと演歌、好きな歌手は五木ひろし、島津亜矢、石川さゆり 【父の名前】輝夫 【母の名前】敏子。移民した父はコロンビアの日本語学校の先生をしていた教育者

【妻・恵子との縁】歯医者さんが仲間 【妻に感謝の言葉】ここ30年間尽くしてくれており、子育てで頑張ってくれた 【西川のオンリーワン】個人としては『子供の教育』をもっと重視 【父からの教え】立派になるには人よりももっとも頑張りなさい、教育の大切さ 【母からの教え】すべての責任はすべて自分にある、小さい時から「学校だけはしっかり学びなさい、勉強だけはしっかりしなさい」と毎日のように諭された

と同じ不動の答えが返ってきた。『ブラジルの食文化になくてはならないといわれる会社づくり』 『商品としてのスター・パック・ブランドの信用力をさらに高め、仲間とともに世界に誇れるブランド力のある会社づくり』 『会社で働く人が幸せになれるように人権と権利を守つてあげることのできる会社づくり』

このブラジルに移住した西川家は代々熊本県で教育者をしていく人が多かった。父の輝夫は1930年に呼び寄せで移民し、ブラジル西川家は今年移住90周年を迎えている。移住した第一歩の生活拠点は同じ熊本県出身で「ブラジル移民の父」といわれる上塚周平が住んでいたサンパウロ州ロミソンだった。西川は1952年にここで生まれた。移民後も教育者として生きてきた父・輝夫の血

西川は68歳になったいまも大好きな演歌を毎日聞きながら、常に青年のような心意気とビジョンを抱き、大和魂と日本精神を持つて生きていく国際的な経営者であった。(文責、カンノエージェンシー代表 菅野英明)

西川は68歳になったいまも大好きな演歌を毎日聞きながら、常に青年のような心意気とビジョンを抱き、大和魂と日本精神を持つて生きていく国際的な経営者であった。(文責、カンノエージェンシー代表 菅野英明)

西川は68歳になったいまも大好きな演歌を毎日聞きながら、常に青年のような心意気とビジョンを抱き、大和魂と日本精神を持つて生きていく国際的な経営者であった。(文責、カンノエージェンシー代表 菅野英明)



品質と利便性で人気の商品の一例

西川と両親からの教え

【生年月日と出身地】1952年10月24日生まれ、サンパウロ州プロミソン出身 【最終学歴】グラスクーバ大大学院卒 【自分の性格】人のいい点を評価する、家族のことを絶えず考えている 【趣味】テニスと演歌、好きな歌手は五木ひろし、島津亜矢、石川さゆり 【父の名前】輝夫 【母の名前】敏子。移民した父はコロンビアの日本語学校の先生をしていた教育者

【妻・恵子との縁】歯医者さんが仲間 【妻に感謝の言葉】ここ30年間尽くしてくれており、子育てで頑張ってくれた 【西川のオンリーワン】個人としては『子供の教育』をもっと重視 【父からの教え】立派になるには人よりももっとも頑張りなさい、教育の大切さ 【母からの教え】すべての責任はすべて自分にある、小さい時から「学校だけはしっかり学びなさい、勉強だけはしっかりしなさい」と毎日のように諭された

と同じ不動の答えが返ってきた。『ブラジルの食文化になくてはならないといわれる会社づくり』 『商品としてのスター・パック・ブランドの信用力をさらに高め、仲間とともに世界に誇れるブランド力のある会社づくり』 『会社で働く人が幸せになれるように人権と権利を守つてあげることのできる会社づくり』

このブラジルに移住した西川家は代々熊本県で教育者をしていく人が多かった。父の輝夫は1930年に呼び寄せで移民し、ブラジル西川家は今年移住90周年を迎えている。移住した第一歩の生活拠点は同じ熊本県出身で「ブラジル移民の父」といわれる上塚周平が住んでいたサンパウロ州ロミソンだった。西川は1952年にここで生まれた。移民後も教育者として生きてきた父・輝夫の血

西川は68歳になったいまも大好きな演歌を毎日聞きながら、常に青年のような心意気とビジョンを抱き、大和魂と日本精神を持つて生きていく国際的な経営者であった。(文責、カンノエージェンシー代表 菅野英明)

西川は68歳になったいまも大好きな演歌を毎日聞きながら、常に青年のような心意気とビジョンを抱き、大和魂と日本精神を持つて生きていく国際的な経営者であった。(文責、カンノエージェンシー代表 菅野英明)



サンパウロ大都市圏のイタタケアセッパ (Itaquaquecetuba) にある近代的な工場

家族愛と大和魂

会社経営者の西川渥の家族愛は抜きん出ている。相思相愛の妻・恵子のよき夫であり、4人の子供のよき父である。そして父・輝夫の精神と魂を受け継いだ社会道徳と倫理観に支えられた日本人のDNAが脈々と流れている。生活信条は「正直、義理、礼儀」。さらに三世の4人の子供の名付け親はお寺の住職だ。二世でもある西川はこう語る。「お寺の住職に頼んで子供全てに字面数も含めて日本語で最高の命名をしてもらった。ちなみに4人の名前は、長男・満、次男・晃司、三男・圭、四男・光と命名されている。

まさにここブラジルで日本人以上の日本精神を守り大和魂を秘めて生きる68歳だ。最近では妻の恵子から「演歌好きもエスカレートしてきて日本人以上の日本人になってきている」とひやかされてる。

エピソード1

ブラジルの経済企画庁勤務時代に、国から特命を受けて日本へ国費留学をした話を紹介したい。当時のブラジルは海外との貿易拡大のために国際的な人材育成に取り組んでいた。1978年の留学試験でもブラジル中のエリート1千人が留学試験を受験。その結果30人が選ばれた。その中の1人に西川がいた。しかも日本留学は西川1人だけだった。

当時のブラジルと日本との関係は同盟的な蜜月関係が続いていた時期である。西川に与えられたテーマは、3年間東京にあるブラジル大使館に勤務し、その期間内で、「日本の貿易構造がどう出来上がっているのか、ブラジルから日本に輸出する商品は何か、それを輸出するにはどうすればよいか」という実学志向の研究テーマだった。

ブラジルに帰国後、USPと並ぶ名門のFGV大学でこのテーマに沿った論文を書き上げて任務を遂行した。この西川レポートは当時の日本を知る重要レポートとして政府系経済機関全てに配布され、その評価は極めて高かった。

この期間に会った熊本の親族からは「輝夫の息子がブラジル外務省の外交官で日本にきている」と話題になっていた。

エピソード2

才覚のある西川は大学在学中に起業家として学生社長も経験している。好きだった家づくりのデザイナーをやりながら、学生やデザイナー相手のコピー屋も開店させている。この頃からすでに「人のために役立つ仕事をする」という商売の原点を学生時代から身に付けていたようだ。

ALS患者を囑託殺人疑い

医師2人逮捕 京都府警

SNSで安楽死依頼か

【共同】筋萎縮性側索硬化症(ALS)の女性患者の依頼を受け、薬剤を投与して殺害したとして、京都府警は23日、囑託殺人の疑いで、宮城県名取市でクリニックを営む仙石市東区高森4丁目の医師大久保倫一(42)と、東京都港区海岸1丁目の医師山本直樹(43)を逮捕した。府警は2人の認否について明らかにしていない。

逮捕されJR京都駅に着いた大久保倫一(容疑者)23日午後5時33分(共同)

逮捕されJR京都駅に着いた山本直樹(容疑者)23日午後2時22分(共同)



府警によると、女性は京都市中京区鍛冶町、無職林優里さん(当時51)。捜査関係者によると、会員制交流サイト(SNS)を通じて大久保容疑者に「安楽死させてほしい」という趣旨の依頼をした形跡があった。山本容疑者の口座には、林さんから100万円以上の現金が振り込まれていた。2人は主治医ではなく、府警は金銭目的で請け負った可能性があるとみて経緯を調べている。

逮捕容疑は昨年11月30日午後5時半ごろ、林さんの自宅マンションで、囑託を受け、殺害したと見られる。府警は、午後8時10分ごろ、搬送先の病院で、急性薬物中毒で死亡させた疑い。林さんは「ハルパー」という名義で、山本容疑者の口座に、2人が自宅に引き入れられた。約5、10分後には、2人が部屋を後にし、別室から戻ったハルパーが意識不明となっているのを発見。体内から普段使っていない薬物が検出された。

加州コロナ感染、米最多に

【ロサンゼルス共同】新型コロナウイルスの感染拡大が続く米国で22日、西部カリフォルニア州の累計感染者数が41万3576人となり、これまで最多だった東部ニューヨーク州の40万8886人を上回った。世界最悪の感染者、死者数を上回っている米国の流行の中心は東部から西部や南部に移り、経済活動を再開を進めてきた各州は再び規制強化を迫られている。

箱根登山鉄道が再開

【共同】4連休の初日となった23日、昨年10月の台風19号で線路付近の斜面が崩落し、運休が続いていた箱根登山鉄道の箱根湯本-強羅間が約9カ月ぶりに再開し、全線復旧した。22日からは政府の観光支援事業「Go To」もスタート。新型コロナウイルスの感染拡大が続く中、観光再開の動きが本格化する。乗客を待つ強羅駅近くの道では、地元住民やマスコットキャラクター「おかえりなさい」と「お客さんが多く乗車しづらい」と目撃された。箱根登山鉄道は、再開の運びで、観光客の増加を歓迎している。

プロ野球OBが親善試合

【共同】開幕まで1年となった東京五輪を盛り上げようと、巨人OBの中畑清さん(66)とソフトボールOBの17人が23日、五輪で最初に競技が始まる福島県営あづま球場で親善試合を行った。元所属チームのユニホームを着て、現役時代ながらの力強いプレーを見せたが、地元社会人チーム「福島市選抜」に7-1で敗れた。

コロナで男女格差拡大

【ワシントン共同】新型コロナウイルス感染症により、世界的な男女格差の拡大が懸念されている。先進国では女性の失業率が男性に比べて高止まりし、経済再開後も家庭内の育児や介護で復職できないケースが目立つ。途上国では保障のない産業分野で働いている女性が、景気後退で教育を受ける機会を断念せざるを得ない状況も生まれている。

ALS患者の囑託殺人

【共同】解説 筋萎縮性側索硬化症(ALS)の女性の依頼で薬剤を投与し殺害したとして医師が逮捕された。厳しい病に侵された女性の自己決定であったとしても、尊重すべきだとの立場からは深刻な危うさがある。福祉制度や心理ケアなどで気持ちを和らげる道はなかったのか、人為的に失わせてよい命があるのか。検証と議論が求められる。ALSは運動神経が失われ、体が動かなくなる進行性の難病で、寝たきりになり、食事や呼吸も自力ではできなくなる。一方で感覚や思考は残り、患者は動かない体に関じ込められたように感じる困難な病だ。女性は悪化する病気の悲観をブログにつづって、研究開発に関するニュースには希望を見いだすような記事もあった。

花手向け「忘れなれ」

【共同】相模原市の知事津久井やまゆり(45)が、45人が殺傷された事件から26日で4年となるのを前に、建て替え工事の進捗が確認された。花台が置かれた。雨の中、園にゆかりのある人らが静かに手を合わせ、「事件を忘れない」と誓った。献花台には、園の運営法人「かながわ共同会」の関連事業所の利用者が描いた絵が飾られ、訪れた人が色とりどりの花を

コロナ感染1500万人超

【ジュネーブ共同】米ジョンズ・ホプキンス大学の集計によると、新型コロナウイルスの感染者が22日、世界全体で1500万人を超えた。4日で100万人増と再び過去最悪のペースで増加。収束に向けた見通しは立たないまま、死者は61万人を上回っており、内での追悼式を開き、今年も新築された。献花台

再び過去最悪ペースで増加

【ジュネーブ共同】米ジョンズ・ホプキンス大学の集計によると、新型コロナウイルスの感染者が22日、世界全体で1500万人を超えた。4日で100万人増と再び過去最悪のペースで増加。収束に向けた見通しは立たないまま、死者は61万人を上回っており、内での追悼式を開き、今年も新築された。献花台

菅、ポスト安倍へ再浮上

コロナ禍に「安定感」期待

【共同】菅義偉官房長官が、動向に注目が集まる。菅が「ポスト安倍」候補に再浮上してきた。新型コロナウィルス対応を巡り、一時は存在感低下もささやかれたが、安倍晋三首相と改めて連携を確立。厳しい世論にさらされる政権運営で、安定した手腕が期待される。自民党の二階俊博幹事長や公明党とは太いパイプもある。現段階で自民党総裁選立候補に否定的だ

中国、「宇宙強国」目指す

【北京共同】中国国営中央テレビによると、中国は23日、火星着陸を目指す探査機「天問1号」を搭載した大型ロケット「長征5号遥4」を海南省(海南島)の文昌射撃場に打ち上げ、軌道投入に成功した。軌道に成功すれば米国に次いで2カ国目となる。習近平指導部が掲げる「宇宙強国」の目標に向けた重要なプロジェクトと見られる。火星と地球が近づく26月に1度の宇宙ステーションを完成させる計画で、5月には建設に用いる主力ロケットの打ち上げに成功した。昨年、世界で初めて月

火星探査機の打ち上げ成功

【北京共同】中国国営中央テレビによると、中国は23日、火星着陸を目指す探査機「天問1号」を搭載した大型ロケット「長征5号遥4」を海南省(海南島)の文昌射撃場に打ち上げ、軌道投入に成功した。軌道に成功すれば米国に次いで2カ国目となる。習近平指導部が掲げる「宇宙強国」の目標に向けた重要なプロジェクトと見られる。火星と地球が近づく26月に1度の宇宙ステーションを完成させる計画で、5月には建設に用いる主力ロケットの打ち上げに成功した。昨年、世界で初めて月

一律支給で27億人外出抑制

【ニューヨーク共同】国連開発計画(UNDP)は23日、新型コロナウイルスの感染拡大に苦しむ発展途上国の政府が、市民に最低限必要な現金を支給する「ベーシックインカム(BI)」を、一時的に導入することで、27億

箱根登山鉄道が再開

【共同】4連休の初日となった23日、昨年10月の台風19号で線路付近の斜面が崩落し、運休が続いていた箱根登山鉄道の箱根湯本-強羅間が約9カ月ぶりに再開し、全線復旧した。22日からは政府の観光支援事業「Go To」もスタート。新型コロナウイルスの感染拡大が続く中、観光再開の動きが本格化する。乗客を待つ強羅駅近くの道では、地元住民やマスコットキャラクター「おかえりなさい」と「お客さんが多く乗車しづらい」と目撃された。箱根登山鉄道は、再開の運びで、観光客の増加を歓迎している。

